

NEWS

国立新美術館ニュース

6

2015
—夏号

アーティスト・ファイル 2015

日韓の今見るべき

現代美術作家たちの新作が集まる



富井大裕 (board band board #2) 2014年 PPバンド、アクリル板
撮影：柳場大 / 提供：Yumiko Chiba Associates

新

EXHIBITION

展覧会

日本最大級の展示スペースを生かし
多彩な展覧会を開催しています



企画展 アーティスト・ファイル 2015

日韓の今見るべき 現代美術作家たちの 新作が集まる

国立新美術館が過去5回にわたり企画してきた「アーティスト・ファイル」展。2年ぶりとなる今回は「隣の部屋——日本と韓国の作家たち」という副題がつき、新たな装いで開催されます。本展担当研究員の米田尚輝に聞きました。

—今回の「アーティスト・ファイル2015」展の特徴は？

今までの「アーティスト・ファイル」展では、作家の出身国に関係なく、当館の

キュレーターが今ぜひ見てほしいと思う国内外の現代美術作家たちを紹介してきました。今回は、新しい試みとして、日本と韓国の作家に絞り、韓国国立現代美術館と共同で企画しました。当館での開催後は、韓国国立現代美術館（果川館）へ巡回する予定です。

—出展作家はどのようにして選ばれたのですか？

韓国国立現代美術館のキュレーターとともに、約1年半にわたり綿密な調査や話し合いを重ね、欧米在住の日本人・韓国人作家の現地調査も行いました。韓国に巡回することも考え、今海外で紹介されるべき作家という観点で選んでいます。中にはヴェネチア・ビエンナーレにも出品して国際的に高い評価を受けている作家もいます。

隣の部屋

アーティスト・ファイル 2015 | 日本と韓国の作家たち

—サブタイトル「隣の部屋」の意味は？

日本と韓国が隣合う国であること、複数作家の個展を集合させた本展では一つの展示空間がまるで部屋のような役割をしていること、絵画や映像といった作品のジャンルが近い作家をペアリングして選んでいること、という展覧会の大きな枠組みをもとにサブタイトルを付けました。ロゴの「の」も、実は部屋を区切っている様を表現しているんですよ。

—どんな作品が出展されますか？

作品のジャンルは、絵画・彫刻・写真・映像・インスタレーションなど、様々です。例えばヤン・ジョンウクさんがつくるような素朴な機械仕掛けで動く作品は、日本ではあまり見られないので、新鮮に見てもらえるのではないかと思います。逆に、韓国で日本人の作家を紹介することで、韓国の方にも新たな視点をもってもらういい機会になればと思っています。



インタビュー映像(ダイジェスト版)を国立新美術館ホームページで公開中!
http://www.nact.jp/exhibition_special/2015/af2015/

CURATORS' VOICE



展覧会担当者3名から、見どころを教えてくださいました。

長屋：国内外の作家と密にコンタクトをとり、充実した調査を行うことができました。その成果をぜひ展覧会場でご覧ください。

日比野：会期中、館内にて出展アーティストへのインタビュー映像もご覧いただけます。ホームページで公開中のダイジェスト版もチェックしてみてください！

米田：今まで日本で見る事ができなかった韓国の作家も多く出展します。お互いの国へ紹介したい作家を選んでいます。日韓の今見るべき作家たちの新作が集まる非常にいい機会です。是非ご覧ください。

アーティスト・ファイル 2015 隣の部屋——日本と韓国の作家たち

会 期：2015年7月29日(水)—10月12日(月・祝)

休 館 日：毎週火曜日(ただし9月22日は開館)

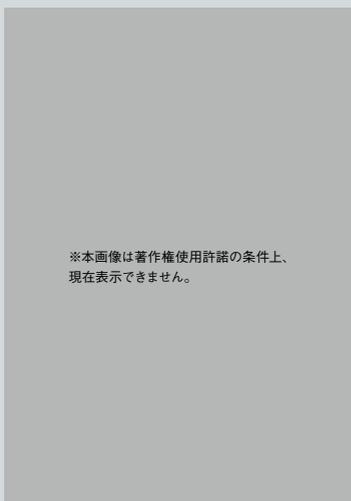
開館時間：10:00~18:00 金曜日は20:00まで

※入場は閉館の30分前まで

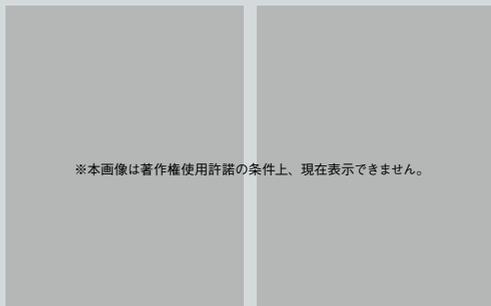
会 場：企画展示室2E

作品から見るテクノロジーと現代社会

テクノロジーの発達には、マンガ、アニメ、ゲームの表現方法や作品の世界観に大きな影響を与えています。例えば、近未来を想像して描かれたマンガが原作の「シドニアの騎士」は、3DCGを駆使したアニメで、スリリングな戦闘が魅力的に描かれています。デジタル映像技術の進化は、視覚表現の可能性を広げました。



一方で、作品が社会潮流に影響を与えることもあります。「ポケットモンスター」は、愛らしいキャラクターを他のプレイヤーと協力して「集める」「育てる」「交換する」「対戦する」ことで人気を博し



「ポケットモンスター 赤・緑」©1995 Nintendo / Creatures inc. / GAME FREAK inc.

ました。ゲーム機をケーブルで接続することから始まり、今では数多くのゲームがネットワーク接続で、遠く離れた世界中のプレイヤーとも遊べるようになりました。一人で楽しむだけではなく、人と一緒に楽しめるようになったゲームは、コミュニケーションの形を変えていきました。

本展では、作品の制作背景や変遷を紹介し、ゲームを実際に体験いただくことで、テクノロジーや現代社会と作品とのつながりを概観します。ぜひ体感してみてください。

ニッポンのマンガ*アニメ*ゲーム

会 期：2015年6月24日(水) — 8月31日(月)

休 館 日：毎週火曜日

開館時間：10:00～18:00 金曜日は20:00まで開館

※入場は閉館の30分前まで

会 場：企画展示室1E

公募展

国立新美術館は、全国的な活動を行っている美術団体等へ発表の場を提供しています。

公募団体等の活動

「一期展」

一期会は1970年にこれまでの画壇から脱却し、自由で斬新な絵画を目指し齋藤敬一、増山金作、宗川清司、高瀬勝之、根岸定男、田中孝、千葉好男が創立に参画しました。以後、互いに認め合い励まし合いながら誠実な展覧会を常に心がけております。1976年から会場を東京都美術館とし、多くの地方公共団体、大使館、ジャーナリズム、企業からの応援もあり、展覧会活動の充実を図ると共に発展して参りました。2007年の国立新美術館開館に伴い、さらなる飛躍のため、会場を国立新美術館に移し、10月の開催と致しました。

現在の会員数は220名で展示総数300点程度となっております。他に活動としては毎年銀座松坂屋に於いて小品展を開催

して参りました。2013年からは会場を東京都美術館に移して毎年2月に8号・10号を限定とした一期会春季展を開催しております。春には小品による作品を東京都美術館で、秋には国立新美術館で20号～200号までの作品を展覧致します。今年度は国立新美術館に於いて第50回一期展となります。開催にあたっては記念画集およびこれまでの歩みを纏めた小冊子の刊行を企画しております。

一期会は熱意ある作品に最大の敬意を惜しみません。新しい視野を志す意欲作品を尊重致します。作品の一点一点が呼応して社会の親和と美術文化の向上の一助となることを願っております。

(一期会 総務 田村哲男)



第49回展会場にて

EDUCATION

教育普及

美術に親しむワークショップや講演会の開催、鑑賞ガイドブックの配布などを行っています

アーティスト・ファイルをもっと知る・探る・楽しむ 関連プログラム



『アーティスト・ファイル2011』
中井川由季氏によるワークショップの様子

2008年から開催され、今回で6回目となる「アーティスト・ファイル」。いま活躍する国内外のアーティストを紹介し、最新のアートの動向を発信するこの展覧会では、毎回さまざまな関連プログラムが実施されています。私たちと同じ時代を生きるアーティストはどんなことを考え、何を伝えようとしているのでしょうか。関連プログラムを活用して、アーティストについてもっと深く知り、「アーティスト・ファイル」の新たな魅力を見つけませんか。

アーティスト・ワークショップ

「アーティスト・ファイル」の会期中に出品作家を講師に迎えて開催されるワークショップは、作品制作の過程を体験するだけでなく、アーティストと時間を過ごし、彼ら独自の視点や創造性に直接触れることができる場です。「アーティスト・ファイル2015」でも、出品作家によるワークショップを予定しています。

『ちいさなアーティスト・ファイル』

教育普及室では、「アーティスト・ファイル」にあわせて、鑑賞ガイド『ちいさなアーティスト・ファイル』を作成し、無料で配布しています。出品作家とその作品の魅力がわかりやすく解説されていて、その名の通り、展覧会が小さく凝縮されたミニガイドです。展示室の入口でガイドを受け取り、ページをめくりながら、アーティストがそれぞれ独自の表現世界を展開する「アーティスト・ファイル」を楽しんでください。

アーティスト・トーク、パフォーマンス

「アーティスト・ファイル2015」では、12人の出品作家全員がトークやパフォーマンスを行います。目の前で発せられる、アーティストの言葉や行為を通じて、アートのいまが見えてくることでしょう。

*関連プログラムの最新情報については国立新美術館ホームページをご覧ください。

*ワークショップは事前申込制です。

LIBRARY

美術資料

国立新美術館では
美術の資料や情報を収集・公開しています

アートライブラリー Q&A ～よくあるお問い合わせから～

今回は、アートライブラリーに寄せられる、よくあるご質問をご紹介します。

Q. アートライブラリーにはどのくらい資料がありますか？

A. 展覧会カタログ約9万冊を中心に、美術関連の図書や雑誌等も所蔵しています。

Q. 貸出しはできますか？

A. 貸出しはできません。閲覧室内での閲覧をお願いいたします。

Q. アートライブラリーを利用する際、料金はかかりますか？

A. 展覧会のご鑑賞の有無にかかわらず、どなたでも無料でご利用いただけます。

Q. 現在、国立新美術館で開催されている展覧会のカタログはありますか？

A. 本館アートライブラリー、別館閲覧室とも、過去のものから現在開催されている展覧会のものまで所蔵しています（現在開催中の展覧会カタログはコピー不可）。

Q. 別館の閲覧室はいつ開いていますか？

A. 火曜以外の平日（美術館の休館日を除く）11時より18時まで開室しております。

Q. 本館アートライブラリーの資料を別館閲覧室で見ることができますか？

A. できません。本館の資料は本館で、別館の資料は別館で閲覧をお願いしています。

この他ご質問等ございましたら、カウンターまでお気軽にお問い合わせください。アートライブラリーでは今後も皆様のご利用をお待ちしています。



アートライブラリー正面入口

「ニッポンのマンガ*アニメ*ゲーム」 期間限定の特別メニュー

「ニッポンのマンガ*アニメ*ゲーム」展開催に際し、館内レストラン&カフェにて特別メニューをお楽しみいただけます。子どもの頃、誰もが親しんだ定番メニューを、大人も楽しめる味に仕上げました。期間限定の特別メニューとなりますので、この機会にぜひご堪能ください。



「3階」
「ラッスリー」
「ボールボキューズミゼ」
の特別メニュー
※画像はイメージです。

ANREALAGE AZ 2015年6月10日(水)ー8月17日(月)

ファッションデザイナー森永邦彦が手掛けるブランドANREALAGE (アンリアレイジ) が登場。グラフィックに特化したTシャツプロジェクトAZ (エーゼット) は、従来とは違う文脈で、思想性のあるメッセージを発信しており、今回はじめて26型すべての完成形が発表されます。



PICK UP

ピックアップ

爽やかに晴れた日は美術館のテラス席へ

あたたかな陽が射すこの季節。緑に囲まれた国立新美術館では、気持ちのよいテラス席をご利用いただけます。テラス席では1階にある「カフェ コキュー」のドリンクやフードもご飲食いただけますので、喉を潤しながら寛ぐのに最適です。また、当館のガラスカーテンウォールには熱や紫外線を遮断する効果があるため、暑い夏の日でも館内で快適に過ごすことができます。高層ビルの立ち並ぶ六本木エリアのなかで、木々の緑を眺めながら一休みしませんか。

